



日本医療機能評価機構認定病院

美山だより



第47号

2019.6

社団医療法人 啓愛会

美山病院

〒023-0132 奥州市水沢羽田町字水無沢495-2

TEL 0197-24-2141

FAX 0197-24-2144

URL <http://www.keiaikai-miyama.jp/>

理念

よき医療とやすらぎの環境

美山病院の基本方針

- 1・地域医療に貢献し、すべてのサービスに誇りと責任を持ち愛される病院になります。
- 2・医療人としてよりよい医療や看護が提供できるよう自己研鑽します。
- 3・安心した療養生活ができるように心の通った介護をいたします。
- 4・健全経営を確立し、常に個人と組織が向上する環境を保ちます。
- 5・病院組織をあげて医療の安全確保や感染対策に最善を尽くします。

新年度を迎えて

啓愛会 美山病院 院長 吉崎 陽



新年号は2019年4月1日に閣議決定され「元号法第一項」に基づいた「政令第143号 元号を改める政令」により公布されました。

この4月1日と言えばエイプリルフールです。まだ昭和の時代に米国で生活していた折に地元紙「Washington Post」がエイプリルフールの起源について特集していました。

その記事の要旨は次のようにでした。1563年にイタリアのトレントで開かれたローマカトリックの教会の会議で歴をジュリア歴からグレゴリオ暦に変更され新年のはじまりがそれまでの4月1日から1月1日になったことを知らずに入々は古い歴に従って3月の最終1週間新年を迎るために騒いでいたそうです。この名残に加えて新しい歴への反発があり4月1日は「うそをついてよい日」になったということでした。この主張に否定的な研究もありますが、歴が変わることについて人々は素直に受容するばかりでなく否定的な態度をとることがあったことを教えてくれます。

個人的には今回制定された新しい年号についてその真意を冷静に熟慮し理解したうえで理性をもって使用すべきであると考えています。



目次

1P…吉崎院長 新年度をむかえて

2P…事務長・総看護師長ご挨拶

3P~6P…各所属長ご挨拶／地域連携室からのおしらせ

7P…新人紹介・福士先生ご挨拶

8P…看護体験の様子／ボランティア活動募集のお知らせ

【事務長ご挨拶】



事務長
千葉新一

職員から何とかして

人員配置基準は満たしているが、産休・育休・病休で看護師はじめ他職種を合わせると一時期16名が休んでいるという現状がありました。人が足りない補充を事務長さん何とかして、悲痛の声が、日々こんな調子がありました。お願いの時のみ、大きな声で耳に入ってくるような気がしますが、わかったと職安や人材紹介会社等に求人の手続きを取りました。月1回の全体朝礼でも、皆一人ひとりが、職安になって、有資格者を紹介してほしいと訴えました。これも地域の皆さんや患者さんの為に安心できる医療・看護・介護を提供するためであります。安定した人材雇用を継続するため、3年前から看護大学の学生の臨地実習施設として、受け入れを始めました。地元の看護専門学校からも、依頼を受けて今年度から実習施設として開始します。少しでも学生に美山病院を知って頂き、就職時には検討の1病院になればありがたいと願っております。

ヨシッ！ 今年度も人材確保と働き方改革に向けてGO！

【総看護師長ご挨拶】

総看護師長
佐藤智恵美

「令和」へと変わる記念すべき年に総看護師長に就任しました
佐藤智恵美と申します。病棟師長とは違った業務に慣れないこともあります
が、精一杯努めてまいります。



美山病院は、地域医療における慢性期の病院です。個々の患者さんの病態に応じた医療環境を整備し、認知症ケア、看取りケア、地域でのくらしを支えていくために在宅医療に力をいれています。その他に、看護学生の臨地実習受け入れや中学生、高校生の看護体験など「看護の場」の提供を積極的に行っています。

患者さん、ご家族の思いを聞きながら意思を尊重し、思いやりの心（ホスピタリティ）を大切にした看護を目指しています。

【各所属長の新年号を迎えてご挨拶】

1 病棟 病棟師長

菊池 弘子



平成になる年に入職し、早30年が経ちます。節目の年に「令和」に年号が変わり、病棟も療養病棟から一般病棟に異動となり気持ちも一新、若い人達と共に頑張っていきます。病院機能評価再審を前に、ますます選ばれる病院を目指します。

2 東病棟 病棟師長

菊地 豊子



元号が平成から令和に変わりますが、特に何かが変わるわけではありません。自身の看護観をしっかりと持ち、患者さんの為に「考動」とにかく自分で考えて行動する。その為に常に学び続ける姿勢を大切にしていきたいと思います。

3 病棟 病棟師長

及川 郁子



いよいよ平成から令和の時代に入りました。啓愛会に昭和63年に就職しあ陰様で平成を過ごすことが出来ました。

これからも周囲の皆様への感謝を忘れずに、私自身が出来る事、精一杯挑戦していきたいと思っています。宜しくお願ひします。

緩和ケア病棟 病棟師長

小林 洋子



平成から令和へ年号が変わる今、私達も新たな気持ちで邁進していきます。

病気を治すだけでなく、病気と共に生きることを考える時代になりました。

患者さん、ご家族の拠り所となる場所でありたいと思っています。



薬剤科 薬剤部長 本庄 伸輔

元号は文化であり西暦は文明とある学者が言っていました。令和を迎える、その由来でもある「人々が美しく心を寄せ合う中で文明が生まれ育つ・・」の精神を日々の医療業務においても活かせるよう心掛けたいと思います。

リハビリテーション科 係長理学療法士 佐藤 洋之

平成さよなら、令和よろしく。当科では患者さんが笑顔ある生活を送れるよう



『その人らしくあるように』を心がけています。今後も最良のリハビリテーションを提供できるよう、スタッフ一同努力してまいります。



検査科 主任臨床検査技師 村上 由香利

新年号「令和」には、人々が美しく心寄せ合う中で文化は花開く、という思いが込められているそうです。チーム医療の一員として、患者さんに美山病院に来て良かったと思っていただけるように、努めたいと思います。



放射線科 副主任放射線技師 及川 恭平

私にとって令和は機能評価から始まります。この慌ただしさを乗り越えて、新しい時代を楽しく過ごせていくべきだと思います。

平成は日本にとって戦争の無い時代でした。令和もそうなってほしいと切に願います。



CE科 臨床工学士 小野寺 一晃

平成から令和に年号が変わることで、新年号からのCE科の抱負として2月から始まっている医療機器中央管理体制のさらなる充実化を目指していければと思っています。CE科が設立して1年を迎える年にもなるので、各病棟・各科と連携して業務に励んでいきたいと考えています。

栄養科 副主任管理栄養士 菊地 玲子



今年度は、セントラルキッチンの稼働に向け、栄養科としても大きな節目を迎えます。これまで築き上げたものを大切にしつつ、一方で前例踏襲主義に陥る事なく柔軟な発想で精進したいと考えています。令和元年が患者さんにも我々職員にも光ある一年となります様祈念致します。



デイケアセンター 所長代行 菅原 道子

時代の変化と共に変えていくべきもの、変えてはならないものを見きわめ、次の世代に繋げていきたいと思います。今後も地域の皆様に支持して頂けるような事業所を目指してスタッフ一同一丸となり新たに前進して参ります。



総務課 係長 井上 和

令和の時代を迎え、仕事をとりまく環境も大きく変わってきております。これからの時代はAI（人工知能）が導入されるような時代になるかもしれません。そんな変わりゆく環境の中でそれに適合し受け入れていくことが新時代には大事になってくるのではないかと思います。地域に信頼される病院を目指し今後も努力していきたいと思います。

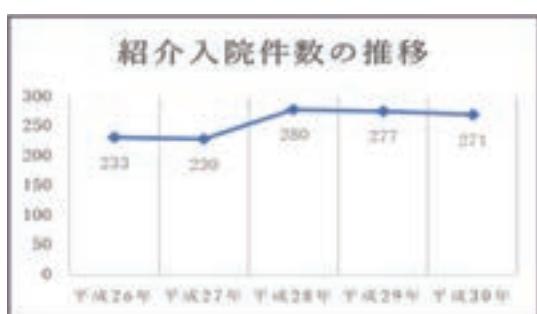


医事課 副主任 高橋 和美

昭和、平成、令和と3つの時代を生きる事に少し複雑な心境ですが、「令しく平和」を美山病院でも築けるよう、病院の顔である医事課が来院される方々の第一印象を決めるという事を念頭に置き努力してまいります。

【地域連携室からのおしらせ】

地域連携室 室長 平野 美恵



各関係機関の皆様には
日頃よりご紹介をいただき誠にありがとうございます。

今後も各医療機関と連携を図り、患者さんが安心して療養できるようお手伝いさせていただきます。

ご要望・ご意見などございましたら遠慮なくお申し出ください。



主任相談員 (社会福祉士) 小野 牧子

老人保健施設の相談員から病院の相談員へ異動となりまして3年経ちました。国が理想としている「地域包括ケアシステム」の推進にむけて医療と福祉、介護の連携を行ってまいりたいと思います。

お気軽にご相談ください。



相談員 (社会福祉士) 佐々木 純也

昨年から美山病院で医療相談員として働いている佐々木純也と申します。医療福祉相談室では、医療や福祉についての相談を受けたまわっております。医療や福祉について、お困りのことがございましたら、お気軽にご相談ください。

新採用者のご紹介

平成31年4月に新採用された皆さんです。

【診療部】



今年4月から勤務することになりました福士と申します。

勤務して圧倒されたのがまず病院からの景色の素晴らしさです。

季節の移ろいを日々肌に感じながら働くことを楽しみながら、

地域の方の力になりたいと思います。

皆様、なんなりと相談してください。

医師

福士 嗣海

【リハビリテーション科】



作業療法士
千葉 美穂

卒業したばかりで不慣れな点が多いですが、一生懸命頑張ります。



理学療法士
吉田 直文

明るく、笑顔。
愛護の心で頑張ります。



薬剤師
佐々木 優果

仕事に責任を持ち、信頼される薬剤師を目指して頑張ります。



主事

小野寺 健太

早く仕事を覚えて各部署をサポートし頼られるようになる。

【看護科】



看護師
千葉 乙葉

出来る事を一つ一つ増やせるように先輩方のご指導の下頑張っていきたいと思います。



看護師
村上 大洋

早く業務に慣れるよう努力をして、チームの役に立てるよう頑張ります！



看護師
小西 聖莉奈

患者さんの状態を観察し、ケア時事故のないよう業務に慣れていくたいです。

【看護体験の様子】

当院では、毎年看護体験の受け入れをしています。

岩手保健医療大学の臨地実習は今年で2年目になります。

今年からは、水沢学苑看護専門学校、一関修紅高等学校（看護進学コース）が加わる予定です。



職場体験（中学生）・ふれあい看護体験（高校生）・サマーセミナー（看護学生）

【ボランティア募集集中】で～す！



当院緩和ケア病棟では開設当初からお手伝い頂いているボランティアの方が1グループ(4名)いらっしゃいます。

また、一昨年よりアロマセラピーのボランティアの方1名にも新たに加わって頂き、患者さん、ご家族へ心地良い環境が提供できるようにお力添え頂いています。ボランティアの方からは、グループで月に一度活動する日が楽しみになっているからこそ続けられているとのお言葉を頂いております。

何気ない事が、入院中の患者さん、ご家族にとっての癒しにつながっていると、ボランティアの皆様の活動を通して感じております。ボランティアについてもっと知って頂けるように私たちも努力していきます。どうぞご興味のある方は美山病院までご連絡頂ければと思います。

連絡先：0197(24)2141 担当：事務長 千葉 新一、緩和ケア病棟師長 小林 洋子

